

教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
一	学長	オ チ ミ ツ オ 越 智 光 夫 <平成27年4月>		医学博士		広島大学長 (平成27.4～令和5.3)

(注) 高等専門学校にあっては校長について記入すること。

教 員 の 氏 名 等												
(人間社会科学研究科 広島大学・グラーツ大学国際連携サステナビリティ学専攻(修士課程))(広島大学)												
調査番号	専任等区分	職位	フリガナ氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等の職務に従事する週当たり平均日数
1	専	教授	ホノカ マコ 柿中 真 <令和2年4月>		博士(経済学) (米国)		開発マクロ経済学I 開発マクロ経済学II 国際金融論 演習A 演習B 演習C フィールドワーク グローバルインターンシップ 修士論文	1③ 1④ 1② 1後 1前 2後 2後 2後 1～2	2 2 2 2 2 2 2 2 15	1 1 1 1 1 1 1 1 1	広島大学大学院(大学院国際協力研究科) 教授 (平28.4)	5日
2	専	教授	カタキキ マリ 片柳 真理 <令和2年4月>		(PhD in Law) (英国)		Japanese Experience of Social Development-Economy, Infrastructure, and Peace※ 演習A 演習B 演習C フィールドワーク グローバルインターンシップ 修士論文	1・2② 1後 1前 2後 2後 2後 1～2	0.1 2 2 2 2 2 15	1 1 1 1 1 1	広島大学大学院(大学院国際協力研究科) 教授 (平26.4)	5日
3	専	教授	セキ コウキ 関 恒樹 <令和2年4月>		博士(文学)		Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health※ 演習A 演習B 演習C フィールドワーク グローバルインターンシップ 修士論文	1・2④ 1後 1前 2後 2後 2後 1～2	0.1 2 2 2 2 2 15	1 1 1 1 1 1	広島大学大学院(大学院国際協力研究科) 教授 (平14.4)	5日
4	専	教授	チカダテ ノブユキ 築達 延征 <令和2年4月>		Ph. D. (Doctor of Philosophy) (米国)		経営組織論 演習A 演習B 演習C フィールドワーク グローバルインターンシップ 修士論文	1③ 1後 1前 2後 2後 2後 1～2	2 2 2 2 2 2 15	1 1 1 1 1 1	広島大学大学院(大学院社会科学研究所) 教授 (平15.4)	5日
5	専	教授	マハラジヤン ケシヤブ ラル MAHARJAN, KESHAV LALL <令和2年4月>		農学博士		Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health※ 農村開発論 国際協力論 演習A 演習B 演習C フィールドワーク グローバルインターンシップ International Environmental Cooperation Studies※ 修士論文	1・2④ 1③ 1① 1後 1前 2後 2後 2後 1・2① 1～2	0.1 2 2 2 2 2 2 2 0.1 15	1 1 1 1 1 1 1 1 1	広島大学大学院(大学院国際協力研究科) 教授 (平2.2)	5日
6	専	教授	ワタベ アトシ 渡邊 聡 <令和2年4月>		DOCTOR OF PHILOSOPHY (米国)		開発ミクロ経済学I 開発ミクロ経済学II 労働政策論 公共管理論 演習A 演習B 演習C フィールドワーク グローバルインターンシップ 修士論文	1③ 1④ 1② 1④ 1後 1前 2後 2後 2後 1～2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 15	1 1 1 1 1 1 1 1 1	広島大学大学院(高等教育研究開発センター) 教授 (平20.4)	5日
7	専(調)	准教授	ゴトリダ イチ 後藤 大策 <令和2年4月>		博士(経済学)		開発ミクロ経済学I 開発ミクロ経済学II 演習A 演習B 演習C フィールドワーク グローバルインターンシップ 修士論文	1③ 1④ 1後 1前 2後 2後 2後 1～2	2 2 2 2 2 2 2 15	1 1 1 1 1 1 1	広島大学大学院(大学院国際協力研究科) 准教授 (平21.5)	5日
8	専	准教授	カハシ ショウ 高橋 新吾 <令和2年4月>		博士(経済学) (米国)		開発計量経済学I 開発計量経済学II 労働政策論 演習A 演習B 演習C フィールドワーク グローバルインターンシップ 修士論文	1① 1② 1② 1後 1前 2後 2後 2後 1～2	2 2 2 2 2 2 2 15	1 1 1 1 1 1 1	広島大学大学院(大学院国際協力研究科) 准教授 (平30.4)	5日
9	専	准教授	カハシ ヨシ 高橋 与志 <令和2年4月>		博士(学術)		技術経営論 人的資源開発論 演習A 演習B 演習C フィールドワーク グローバルインターンシップ 修士論文	1① 1④ 1後 1前 2後 2後 2後 1～2	2 2 2 2 2 2 2 15	1 1 1 1 1 1 1	広島大学大学院(大学院国際協力研究科) 准教授 (平12.4)	5日
10	専	准教授	ヤマネ タクオ 山根 達郎 <令和2年4月>		博士(国際公共政策)		Hiroshimaから世界平和を考える※ 演習A 演習B 演習C フィールドワーク グローバルインターンシップ 修士論文	1・2①②④ 1後 1前 2後 2後 2後 1～2	0.9 2 2 2 2 2 15	3 1 1 1 1 1	広島大学大学院(大学院国際協力研究科) 准教授 (平25.4)	5日

教 員 の 氏 名 等 (人間社会科学研究科 広島大学・グラーツ大学国際連携サステイナビリティ学専攻(修士課程))(広島大学)												
調査 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月 額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担 当 単位数	年 間 開講数	現 職 (就任年月)	申請に係る大学等の 職務に従事する週当 たり平均日数
11	兼任	教授	仔ハシ マサル 市橋 勝 <令和2年4月>		博士(理学)		Japanese Experience of Social Development- Economy, Infrastructure, and Peace※ 開発マクロ経済学I 開発マクロ経済学II 経済統計分析論 演習A 演習B 演習C フィールドワーク グローバルインターンシップ 修士論文	1・2② 1③ 1④ 1② 1後 1前 2後 2後 2後 2後 1～2	0.1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 15	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	広島大学大学院(大学院国 際協力研究科) 教授 (平6.4)	
12	兼任	教授	カネ シンジ 金子 慎治 <令和2年4月>		博士(工学)		Japanese Experience of Social Development- Economy, Infrastructure, and Peace※ 持続可能な発展論基礎 環境政策論 国際協力プロジェクト演習 国際公務員実務演習A 国際公務員実務演習B 演習A 演習B 演習C フィールドワーク グローバルインターンシップ International Environmental Cooperation Studies※ 修士論文	1・2② 1後 1③ 2後 2後 2後 1後 1前 2後 2後 2後 1・2① 1～2	0.1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 0.1 15	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	広島大学大学院(大学院国 際協力研究科) 教授 (平14.4)	
13	兼任	教授	ヨシダ ユウイチロウ 吉田 雄一朗 <令和2年4月>		Ph. D (Economics) (米国)		Japanese Experience of Social Development- Economy, Infrastructure, and Peace※ 開発計量経済学I 開発計量経済学II 都市経済学 演習A 演習B 演習C フィールドワーク グローバルインターンシップ International Environmental Cooperation Studies※ 修士論文	1・2② 1① 1② 1② 1後 1前 2後 2後 2後 1・2① 1～2	0.1 2 2 2 2 2 2 2 2 0.1 15	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	広島大学大学院(大学院国 際協力研究科) 教授 (平25.4)	
14	兼任	教授	フジハラ アキマサ 藤原 章正 <令和2年4月>		博士(工学)		Developing Designing Ability※ International Environmental Cooperation Studies※	1・2前 1・2①	1.1 0.4	1 1	広島大学大学院(大学院国 際協力研究科) 教授 (平5.5)	
15	兼任	教授	カワノ リユキ 川野 徳幸 <令和2年4月>		博士(医学)		Hiroshimaから世界平和を考 える※	1・2①②④	0.9	3	広島大学大学院(平和とセン ター) 教授 (平10.6)	
16	兼任	教授	ヨシダ オサム 吉田 修 <令和2年4月>		法学修士		Japanese Experience of Social Development- Economy, Infrastructure, and Peace※	1・2②	0.1	1	広島大学大学院(大学院社 会科学研究科) 教授 (平7.2)	
17	兼任	教授	サカキ キコ 坂田 桐子 <令和2年4月>		博士(学術)		ダイバーシティの理解※	1・2②	0.1	1	広島大学大学院(大学院総 合科学研究科) 教授 (平3.7)	
18	兼任	教授	マシバ マチコ 大池 真知子 <令和2年4月>		博士(人文科 学)		ダイバーシティの理解※	1・2②	0.1	1	広島大学大学院(ダイバー シティ研究センター) 教授 (平11.10)	
19	兼任	教授	カワイ コウイチロウ 河合 幸一郎 <令和2年4月>		医学博士		Hiroshimaから世界平和を考 える※	1・2①②④	0.3	3	広島大学大学院(大学院統 合生命科学研究所) 教授 (平6.1)	
20	兼任	教授	ナカハタ ケイキ 中坪 孝之 <令和2年4月>		理学博士		Hiroshimaから世界平和を考 える※	1・2①②④	0.3	3	広島大学大学院(大学院統 合生命科学研究所) 教授 (平3.4)	
21	兼任	教授	チヨウ シュンキョウ 張 峻屹 <令和2年4月>		博士(工学)		Japanese Experience of Social Development- Economy, Infrastructure, and Peace※ International Environmental Cooperation Studies※	1・2② 1・2①	0.3 0.1	1 1	広島大学大学院(大学院国 際協力研究科) 教授 (平14.10)	
22	兼任	教授	シズミ キョウ 清水 欽也 <令和2年4月>		P h . D . (米国)		Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health※ International Environmental Cooperation Studies※	1・2④ 1・2①	0.3 0.1	1 1	広島大学大学院(大学院国 際協力研究科) 教授 (平12.4)	
23	兼任	教授	タカ ジュンコ 田中 純子 <令和2年4月>		医学博士		Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health※ 医療情報リテラシー※	1・2④ 1・2③	0.1 0.1	1 1	広島大学大学院(大学院医 系科学研究科(医)) 教授 (平2.4)	

教 員 の 氏 名 等 (人間社会科学研究科 広島大学・グラーツ大学国際連携サステイナビリティ学専攻(修士課程))(広島大学)												
調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月 額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担 当 単位数	年 間 開講数	現 職 (就任年月)	申請に係る大学等の 職務に従事する週当 たり平均日数
24	兼任	教授	モリヤマ(オホノ) ミチノ 森山(奥本) 美知子 <令和2年4月>		博士(医学)		Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health※	1・2④	0.1	1	広島大学学術院(大学院医 系科学研究科(保)) 教授 (平14.4)	
25	兼任	教授	ババ(オホノ) タケノ 馬場 卓也 <令和2年4月>		博士(教育学)		Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health※	1・2④	0.3	1	広島大学学術院(大学院国 際協力研究科) 教授 (平13.7)	
26	兼任	教授	ヤナギハラ ヒロカズ 柳原 宏和 <令和2年4月>		博士(理学)		データリテラシー※	1・2①②	1	2	広島大学学術院(大学院理 学研究科) 教授 (平18.7)	
27	兼任	教授	イトウ ヨシキ 工藤 美樹 <令和2年4月>		医学博士		医療情報リテラシー※	1・2③	0.1	1	広島大学学術院(大学院医 系科学研究科(医)) 教授 (平14.11)	
28	兼任	教授	アリヒロ コウジ 有廣 光司 <令和2年4月>		博士(医学)		医療情報リテラシー※	1・2③	0.1	1	広島大学学術院(病院病理 診断科) 教授 (平14.4)	
29	兼任	教授	アライ カズオ 栗井 和夫 <令和2年4月>		医学博士		医療情報リテラシー※	1・2③	0.1	1	広島大学学術院(大学院医 系科学研究科(医)) 教授 (平22.2)	
30	兼任	教授	ミズトシキ 三須 敏幸 <令和2年4月>		博士(理学)		人文社会系キャリアマネジ メント	1・2②③	4	2	広島大学学術院(グローバ ルキャリアデザインセン ター) 教授 (平26.4)	
31	兼任	教授	イトウ タカオ 伊藤 孝夫 <令和2年4月>		博士(工学)		MOT入門	1・2①③	2	2	広島大学学術院(大学院工 学研究科) 特任教授 (平26.4)	
32	兼任	教授	クボ タツヒコ 久保 達彦 <令和2年4月>		博士(医学)		医療情報リテラシー※	1・2③	0.1	1	産業医科大学産業生態科学 研究所環境疫学准教授(平 成21.10)	
33	兼任	准教授	チカハシ マコト 力石 真 <令和2年4月>		博士(工学)		調査方法論基礎 International Environmental Cooperation Studies※	1③ 1・2①	2 0.1	1 1	広島大学学術院(大学院国 際協力研究科) 准教授 (平29.4)	
34	兼任	准教授	コシヤマ ミチオ 小宮山 道夫 <令和2年4月>		修士(教育学)		Hiroshimaから世界平和を考 える※	1・2①②④	0.9	3	広島大学学術院(森戸国際 高等教育学院) 准教授 (平11.4)	
35	兼任	准教授	(ヘイズ)サカurai リサ (ヘイズ) 櫻井 里 穂 <令和2年4月>		博士(教育理論 政策学) (米国)		ダイバーシティの理解※	1・2②	0.1	1	広島大学学術院(教育開発 国際協力研究センター) 准教授 (平21.4)	
36	兼任	准教授	ミヅノ ジュンイチ 宮尾 淳一 <令和2年4月>		工学博士		データリテラシー※	1・2①②	1	2	広島大学学術院(大学院工 学研究科) 准教授 (昭62.4)	
37	兼任	准教授	モリ ヒロキ 森野 豊之 <令和2年4月>		博士(医学)		医療情報リテラシー※	1・2③	0.1	1	広島大学学術院(原爆放射 線医科学研究所) 准教授 (平18.3)	
38	兼任	准教授	オウエ ナオヒデ 大上 直秀 <令和2年4月>		博士(医学)		医療情報リテラシー※	1・2③	0.1	1	広島大学学術院(大学院医 系科学研究科(医)) 准教授 (平14.4)	
39	兼任	准教授	マキノ エミ 牧野 恵美 <令和2年4月>		PhD (Management) (米国)		アントレプレナーシップ概論	1・2①	1	1	広島大学学術院(産学・地 域連携センター) 准教授 (平31.4)	
40	兼任	准教授	リー ハンスウ 李 漢洙 <令和2年4月>		博士(工学)		Developing Designing Ability※ International Environmental Cooperation Studies※	1・2前 1・2①	0.9 0.3	1 1	広島大学学術院(大学院国 際協力研究科) 准教授 (平28.4)	
41	兼任	准教授	クボ タツヒコ 久保田 徹 <令和2年4月>		博士(工学)		International Environmental Cooperation Studies※	1・2①	0.1	1	広島大学学術院(大学院国 際協力研究科) 准教授 (平21.4)	
42	兼任	准教授	ホカ テツロウ 保坂 哲朗 <令和2年4月>		博士(農学)		International Environmental Cooperation Studies※	1・2①	0.3	1	広島大学学術院(大学院国 際協力研究科) 准教授 (平30.1)	
43	兼任	准教授	チン ダン スワン TRAN DANG XUAN <令和2年4月>		博士(農学)		International Environmental Cooperation Studies※	1・2①	0.1	1	広島大学学術院(大学院国 際協力研究科) 准教授 (平24.4)	
44	兼任	助教	イスラム モイヌル ISLAM MOINUL <令和2年4月>		博士(工学)		リサーチメソッド	1①・③	4	2	広島大学学術院(大学院国 際協力研究科) 助教 (平31.4)	
45	兼任	助教	シマンガン ダリア コリヤド SIMANGAN DAHLIA COLLADO <令和2年4月>		Doctor of Philosophy (オーストラ リア)		グローバルガバナンス論	1③	2	1	広島大学学術院(大学院国 際協力研究科) 助教 (平31.4)	
46	兼任	助教	イトウ カク 伊藤 岳 <令和2年4月>		博士(学術)		社会科学のための数理・計 量分析	1③	2	1	広島大学学術院(大学院国 際協力研究科) 助教	
47	兼任	助教	チヨウ シンソン 張 潤森 <令和2年4月>		博士(工学)		Geographic Information System Technology	1・2③	2	1	広島大学学術院(大学院国 際協力研究科) 助教 (平30.2)	

教 員 の 氏 名 等 (人間社会科学研究科 広島大学・グラーツ大学国際連携サステイナビリティ学専攻(修士課程))(広島大学)												
調査 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月 額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担 当 単位数	年 間 開講数	現 職 (就任年月)	申請に係る大学等の 職務に従事する週当 たり平均日数
48	兼任	助教	キタノ ヨコ 北堀 陽子 <令和2年4月>		博士(文学)		ダイバーシティの理解※	1・2②	0.7	1	広島大学学術院(ダイバー シティ研究センター) 助教 (平29.1)	
49	兼任	助教	シラフィ アユブ SHARIFI AYYOUB <令和2年4月>		博士(工学)		都市政策論	1④	2	1	広島大学学術院(大学院国 際協力研究科) 助教 (平30.7)	
50	兼任	教授	オサキ コウロウ 小笹 晃太郎 <令和2年4月>		博士(医学)		医療情報リテラシー※	1・2③	0.1	1	公益財団法人放射線影響研 究所疫学部長 (平20.11)	
51	兼任	教授	タナカ コウ 田中 剛 <令和2年4月>		博士(医学)		医療情報リテラシー※	1・2③	0.1	1	広島県健康福祉局長 (平30.4)	
52	兼任	教授	ハラガ ジュン 原田 淳 <令和2年4月>		博士(工学)		ストレスマネジメント 理工系キャリアマネジメント	1・2②④ 1・2②	4 2	2 1	県立広島大学教授 (平23.4)	
53	兼任	教授	クスガ テツヤ 楠田 哲也 <令和2年4月>		工学博士		環境原論A 環境原論B	1・2後 1・2後	1 1	1 1	九州大学名誉教授(平 6.4)	
54	兼任	准教授	モカミ イクサミ 目代 武史 <令和2年4月>		博士(学術)		経営戦略論	1①	2	1	九州大学大学院経済学研 究院准教授 (平23.4)	
55	兼任	准教授	カワガ ケイスケ 川田 恵介 <令和2年4月>		博士(経済学)		データビジュアライゼーション A データビジュアライゼーション B	1・2後 1・2後	1 1	1 1	東京大学社会科学研究所准 教授 (平29.4)	
56	兼任	講師	ミスマ 幸子 三角 幸子 <令和2年4月>		修士(経営学)		Japanese Experience of Social Development Economy, Infrastructure, and Peace※	1・2②	0.1	1	JICA中国国際センター所長 (平30.4)	

教 員 の 氏 名 等													
(人間社会科学部 広島大学・グラーツ大学国際連携サステナビリティ学専攻(修士課程))(グラーツ大学)													
調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千 円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担 単 数	当 位 数	年 間 開講数	現 職 (就任年月)	申請に係 る大学等 の職務に 従事する 週当たり 平均日数
1	外国	教授相当 Professor (Universitäts- professor)	バウムガルトナー ルバー ト Baumgartner, Rupert		Dr. (オー スト リア)		Master Seminar Master Thesis	2後 1~2				Professor, University of Graz	
2	外国	教授相当 Professor (Universitäts- professor)	シュテルン トビアス Stern, Tobias		Dr. (オー スト リア)		Master Seminar Master Thesis	2後 1~2				Professor, University of Graz	
3	外国	教授相当 Professor (Universitäts- professor)	フルサク マンフレッド Füllsack, Manfred		Dr. (オー スト リア)		Data in System Science Seminar for Data in System Sciences Master Seminar Master Thesis	1後 1後 2後 1~2				Professor, University of Graz	
4	外国	教授相当 Professor (Universitäts- professor)	キルシェンガスト ゴット フリード Kirchengast, Gottfried		Dr. (オー スト リア)		Earth's Climate System and Climate Change	1後				Professor, University of Graz	
5	外国	准教授相当 Associate Professor (Assoziierter Professor)	ポッシュ アルフレッド Posch, Alfred		Dr. (オー スト リア)		The Sustainability Challenge Sustainability and Environmental Management Master Seminar Master Thesis	1後 1前 2後 1~2				Associate Professor, University of Graz	
6	外国	講師相当 Senior Lecturer (Senior Lecturer)	アシュマン ラルフ Aschemann, Ralf		Dr. (オー スト リア)		Methods for inter- and transdisciplinary problem-solving Environmental and Technology Assessment Value Chain Management Master Thesis	1後 1後 1前 1~2				Senior Lecturer, University of Graz	
7	外国	講師相当 Senior Lecturer (Senior Lecturer)	ゲルブマン ウルリケ-マ リア Gelbmann, Ulrike- Maria		Dr. (オー スト リア)		Waste and Recycling Strategic Sustainability Management	1後 1前				Senior Lecturer, University of Graz	
8	外国	講師相当 Research and Teaching Staff (Forschungs- und Lehrpersonal)	ポール アリジット Paul, Arijit		Ph. D (オー スト リア)		Sustainability Entrepreneurship Eco-Controlling	1前 1前				Research and Teaching Staff, University of Graz	
9	外国	講師相当 External Lecturer (Externer Lehrbeauftragter)	グロボクニック ディート フレッド Globocnik, Dietfried		Dr. (オー スト リア)		Product and Service Development	1前				External Lecturer, University of Graz	

教 員 の 氏 名 等													
(人間社会科学部 広島大学・グラーツ大学国際連携サステイナビリティ学専攻(修士課程))(グラーツ大学)													
調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千 円)	担当授業科目の名称	配当 年次	担 単 数	当 位 数	年 間 開講数	現 職 (就任年月)	申 請 に 係 る 大 学 等 の 職 務 に 従 事 す る 週 当 たり 平 均 日 数
10	外国	講師相当 External Lecturer (Externe Lehrbeauftragte)	シーバッハー ウルリケ Seebacher, Ulrike		Dr. (オー ストリ ア)		Social competences for working in inter- and transdisciplinary teams	1後				External Lecturer, University of Graz	
							Social competences for managing sustainable development	2後					
11	外国 (調)	助教相当 Assistant Professor (Assistenzprofes sor)	ブルーダーマン トマス Brudermann, Thomas		Dr. (オー ストリ ア)		Sustainable Development - Integrating Perspectives	1後				Assistant Professor, University of Graz	
							Environmental Decision Making	1後					
							Research Project Sustainability Management	1前					
							Inter- and Transdisciplinary Case Study on Sustainable Development	2後					
Master Thesis	1~2												
12	外国	助教相当 Assistant Professor (Assistenz professor)	ラウター ロマーナ Rauter, Romana		Dr. (オー ストリ ア)		Sustainable Innovation	1前				Assistant Professor, University of Graz	
							Master Thesis	1~2					
13	外国	教授相当 Professor (Universitäts- professor)	bauer ウォルフガング Bauer, Wolfgang		Dr. (オー ストリ ア)		Renewable Resources - Chemistry and Technology I	1後				Professor, Graz University of Technology	
14	外国	准教授相当 Associate Professor (Assoziierter Professor)	シュテュッツェ アーノ ルド Stütz, Arnold		Dr. (オー ストリ ア)		Renewable Resources - Chemistry and Technology II	1後				Associate Professor, Graz University of Technology	

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校に収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

専任教員の年齢構成・学位保有状況

【人間社会科学部 広島大学・グラーツ大学国際連携サステイナビリティ学専攻(修士課程)】

職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	人	5人	1人	人	人	6人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准 教 授	博 士	人	人	1人	3人	人	人	人	4人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	1人	8人	1人	人	人	10人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度(以下「完成年度」という。)における状況を記載すること。
- 4 専門職大学院の課程を修了した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。